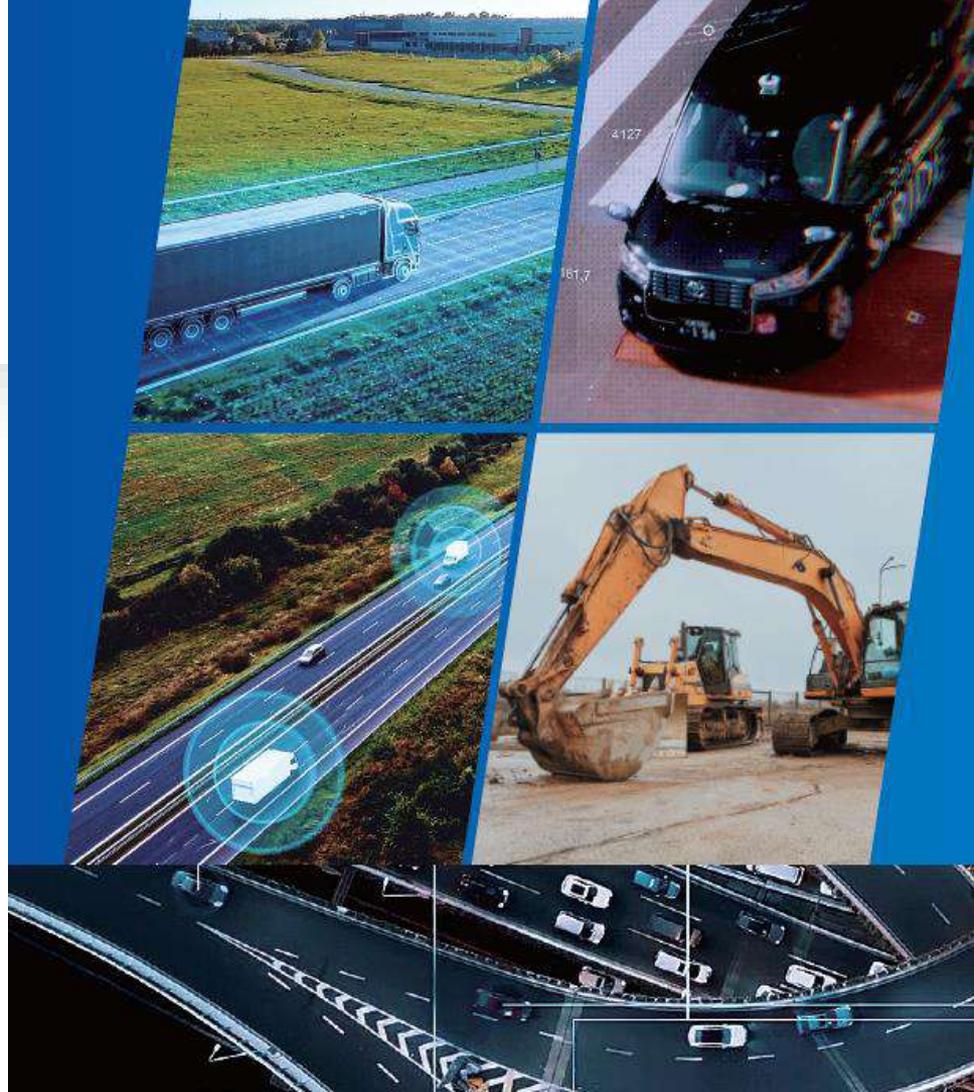


データの入力削減と 利活用に向けて

WG06
業界共通プラットフォームへの
データ連携によるその先へ

2024.7.5 TDBC Forum 2024



WG06参加メンバー（順不同）

事業者会員 11社

- 株式会社新宮運送
- 谷口運送株式会社
- 長良通運株式会社
- 株式会社canuu
- 野原グループ株式会社
- 中日臨海バス株式会社
- 日鉄物流株式会社
- 真和工業株式会社
- 株式会社ワカスギ
- 株式会社セイリョウライン
- 梅田運輸倉庫株式会社

サポート会員 24社

- センターフィールド株式会社
- グローバルナレッジ株式会社
- グローアップ社会保険労務士法人
- システムギア 株式会社
- 株式会社フルバック
- 株式会社商工組合中央金庫
- 大日本印刷株式会社
- 株式会社ライナロジクス
- 株式会社Logpose Technologies
- 太陽鋳油株式会社
- 株式会社タイガー
- アルプスアルパイン株式会社
- 京滋ユアサ電機株式会社
- 一般財団法人 環境優良車普及機構
- ウイングアーク1st株式会社
- 株式会社システムライフ
- 株式会社GCAP
- ソフトバンク株式会社
- オリックス自動車株式会社
- 麓技研株式会社
- 株式会社インサイトテクノロジー
- 都築電気株式会社
- JFE商事エレクトロニクス株式会社
- 日野自動車株式会社

リーダー、サブリーダー

1.活動について

- ・活動変遷
- ・今期テーマと目標

2.今期の実証実験について

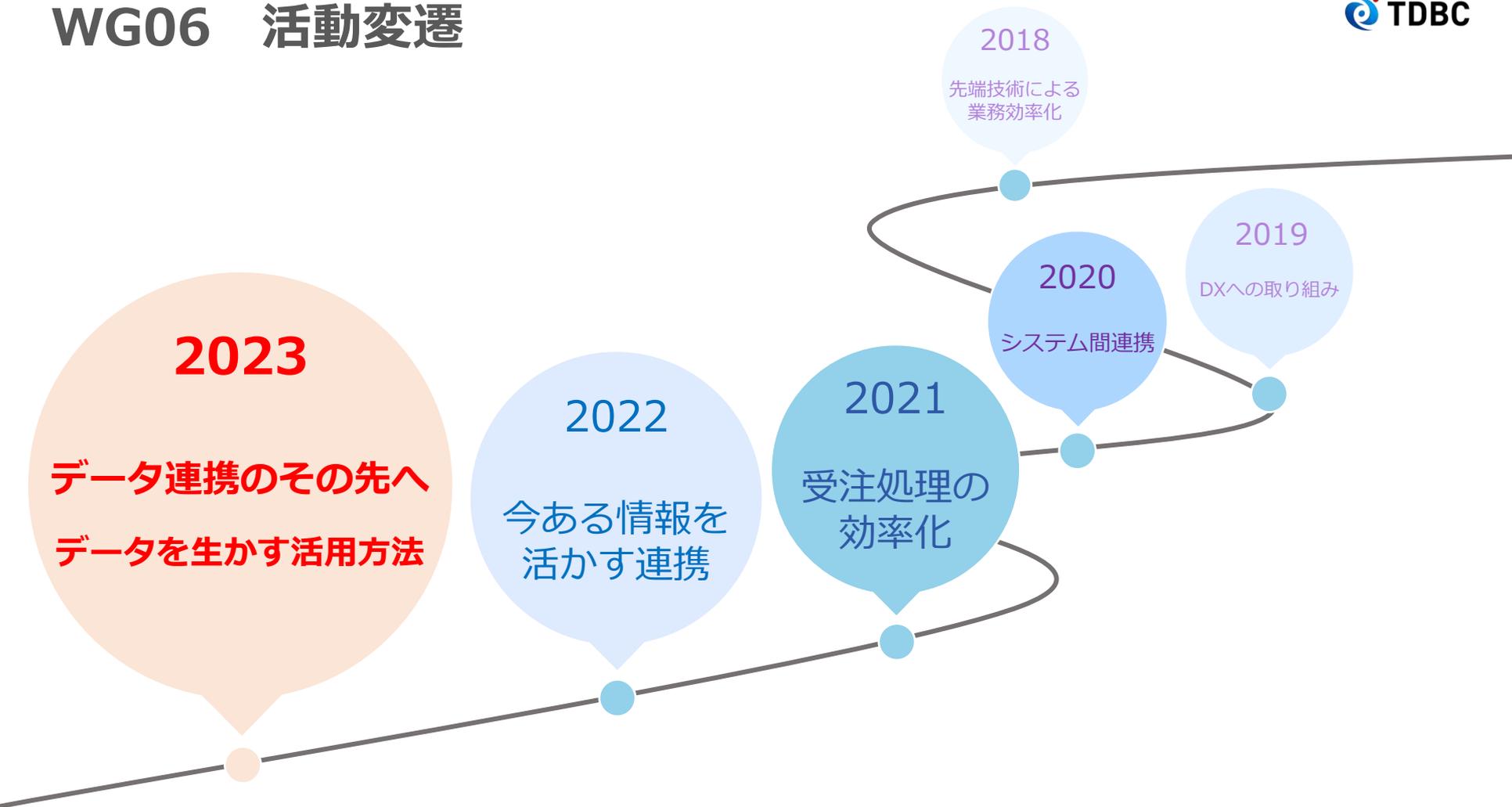
- ・新宮運送×フルバック
- ・traevo×センターフィールド

3.活動方法について

- ・共通の実証実験環境（VM）を構築
- ・現状とこれから

4.来期について

活動について



2023

データ連携のその先へ
データを生かす活用方法

2022

今ある情報を
活かす連携

2021

受注処理の
効率化

2020

システム間連携

2019

DXへの取り組み

2018

先端技術による
業務効率化

業界共通プラットフォームへの データ連携によるその先へ

"コンセントに繋ぐだけで連携が実現する世界"を目指し、システム間連携の実現、標準化を推進し、その実証例として荷主との運賃改訂や燃料費等の価格転嫁協議で必要となる原価表などの資料のテンプレート化、資料の自動作成を目指す。

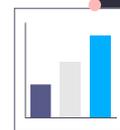




③全ト協推奨の原価計算シートに簡素または自動で入力・活用できる／内容の抽出・分析が出来る仕組みの構築

②データを生かして分析、荷主との交渉や社内管理（労務、改善基準告示）に紐づけ

①データの連携



今期の実証実験について

実証実験① 新宮運送×フルバック（2022～継続）

実証実験の流れ

目的：整備工場からの請求書を「車両管理」を行う“JICONAX”と連携したい！



CSVデータ



整備会社にて整備

実証
COMPLETE

活動方法について

VM環境の構築状況（2024）

VM（仮想マシン）にてデータを活用しての理論実験から実用実験へ

活動方法

運送事業者の利用するアプリケーションを
VM上に実証実験基盤を構築し、より多くの実証を展開する

課題（制約事項）

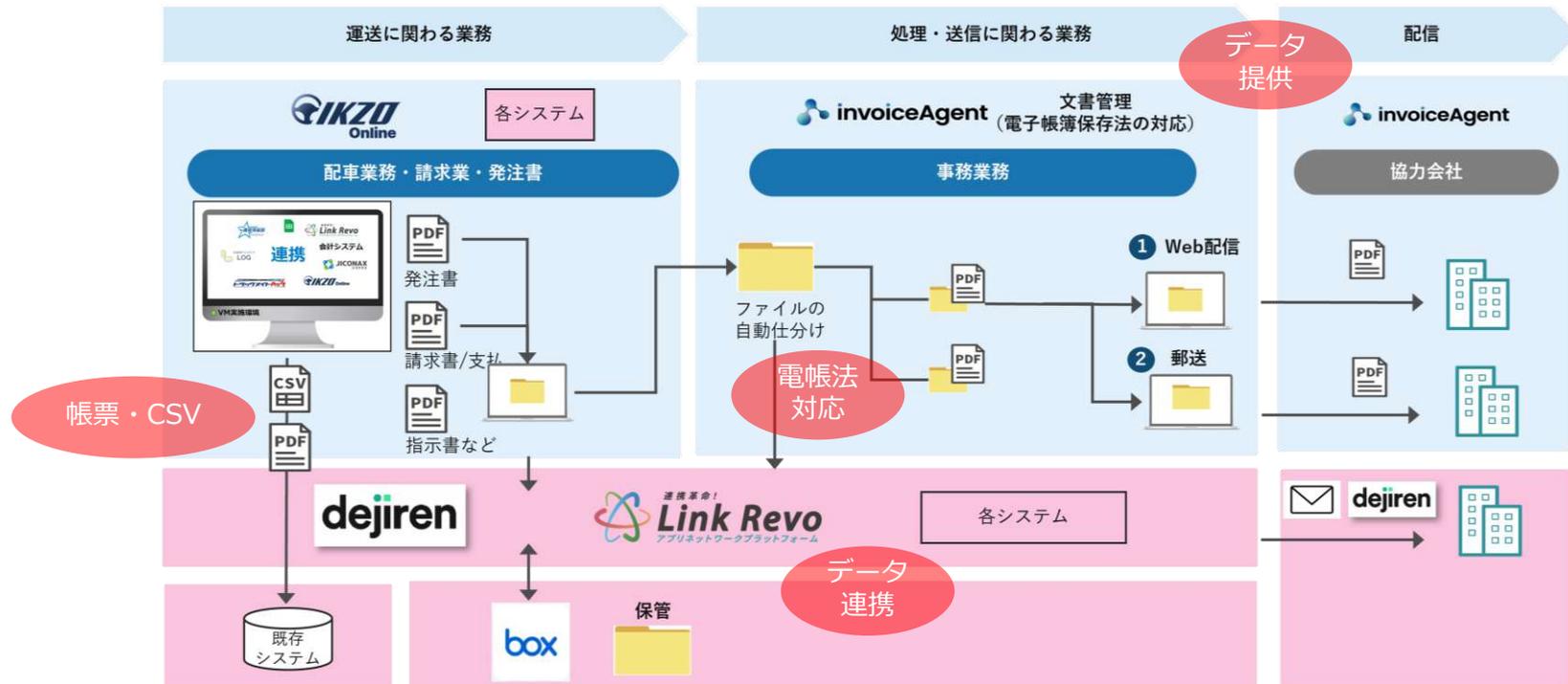
- 実事業データ・環境だと敷居が高くなる
- 試用期間に期間が縛られる
- 限られた範囲や機能しか使えない
- 実証実験の「連続的」「段階的に」が難しい
- 具体的なシナリオが必要か

解決するために

- 仮想データを用意し、よりリアルな運用環境を整える
- サポート会員に協力してもらい、様々なリソースを用意
- 実証の結果や他との組み合わせ
- 様々な業務のテンプレートを作れる
= **小さなDXの積み重ね**
- 結果の共有を行える

VM環境活用のシステム連携イメージ

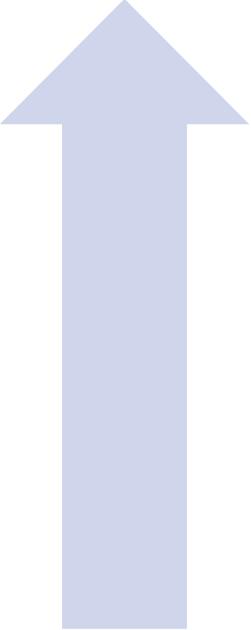
- ・各システムの機能を活用し、コンセントを設計すれば、繋げることが可能
- ・自動化による合理化・省力化・エラー抑制を実現



来期について

険しい道のり

③全ト協推奨の原価計算シートに簡素または自動で入力・活用できる／
内容の抽出・分析が出来る仕組みの構築



②データを生かして分析、荷主との交渉や社内管理（労務、改善基準告示）に紐づけ

①データの連携



来期に向けて（マイルストーン案）

目標

③全ト協推奨の原価計算シートに簡素または自動で入力・活用できる／内容の抽出・分析が出来る仕組みの構築

②データを生かして分析、荷主との交渉や社内管理（労務、改善基準告示）に紐づけ

- ・簡易な収支データの収集
- ・小さなDXの積み重ね

①データの連携

通過点



小さなDXを実証していく取組

【事業者さまの課題】

- ○○データの2度打ち
- ○○のデータ加工が大変
- ○○を自動化したい
- スマート物流データ項目
 への変換

etc



【連携の実現イメージ】

- PDFデータをデータ化し、
 CSV取込ができた
- CSVの項目加工の手作業
 がなくなった
- 実証モデルをつなぎ合わ
 せて、自動化できた
- 標準データへ項目のマッ
 ピングができた

VM実施環境

事業者会員
事業者会員様の現場の声を
聞かせてください！

サポート会員
サポート会員様のご提供可能な
システムを募集しております！

↑応募はこちらから↑

WG06会員として一緒に
取り組んでいきましょう！

どんな些細なことでも
実証していきましょう！

引き続きよろしく願いいたします。



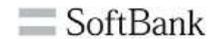
一般社団法人 運輸デジタルビジネス協議会

<https://tdbc.or.jp/>

unyu.co@wingarc.com

03-5962-7370

協議会スポンサー



持続可能な運輸業界を目指し、あらたな未来へ